



# 自転車国内販売動向調査月報

平成 20 年 3 月分

この月報は、当協会が実施している全国 100 標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が 3 人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：** 全国を 9 地域に分け、合計で 100 店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川  
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知  
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山  
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知  
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄  
 北関東： 茨城、栃木、群馬  
 北陸： 新潟、富山、石川、福井  
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

**販売： 1店当たり34.1台、前月比132%増**

**車種別構成比：** シティ車43.8%、ホーム車31.2%、折りたたみ車1.9%、子供車5.2%、幼児車1.6%、マウンテンバイク2.5%、スポーツ車3.8%、電動アシスト車3.6%（中古車6.8%）

## 1. 調査店 1 店舗当たりの販売台数（総合）

[全国 9 地域 店舗：100]

(平成 20 年 3 月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1 店 当 たり 販 売 高							
	本 月		前 月		対前月比	前 年 同 月		対前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シティ車	16.0	43.8	5.7	35.2	280.7	16.9	44.9	94.7
ホーム車	11.4	31.2	5.6	34.6	203.6	12.0	31.9	95.0
折りたたみ車	0.7	1.9	0.5	3.1	140.0	1.0	2.7	70.0
子供車	1.9	5.2	0.5	3.1	380.0	1.7	4.5	111.8
幼児車	0.6	1.6	0.1	0.6	600.0	0.5	1.3	120.0
マウンテンバイク	0.9	2.5	0.5	3.1	180.0	1.0	2.7	90.0
スポーツ車	1.4	3.8	1.0	6.2	140.0	1.2	3.2	116.7
電動アシスト車	1.3	3.6	0.8	4.9	162.5	1.2	3.2	108.3
合 計	34.1	93.4	14.7	90.7	232.0	35.4	94.1	96.3
中古車	2.5	6.8	1.5	9.3	166.7	2.2	5.9	113.6
総 合 計	36.5	100.0	16.2	100.0	225.3	37.6	100.0	97.1
モーターバイク	0.8	2.2	0.5	3.1	160.0	0.9	2.4	88.9

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成20年3月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	12.6	8.4	0.7	2.3	1.0	1.0	1.0	2.1	29.0	3.3	32.3	0.6
	39.0	26.0	2.2	7.1	3.1	3.1	3.1	6.5	89.8	10.2	100.0	-
北関東 (5店)	32.6	16.6	0.4	1.6	-	0.2	-	0.8	52.2	0.4	52.6	1.8
	62.0	31.6	0.8	3.0	-	0.4	-	1.5	99.2	0.8	100.0	-
関南東 (20店)	6.2	16.3	0.6	1.4	0.4	0.6	1.3	1.2	27.8	2.9	30.7	0.6
	20.2	53.1	2.0	4.6	1.3	2.0	4.2	3.9	90.6	9.4	100.0	-
北陸 (7店)	22.1	11.3	0.3	3.0	1.0	0.1	2.9	1.0	41.7	4.9	46.6	1.4
	47.4	24.2	0.6	6.4	2.1	0.2	6.2	2.1	89.5	10.5	100.0	-
中部 (13店)	27.7	15.3	0.8	1.6	0.6	1.5	2.1	1.4	51.1	2.5	53.6	0.3
	51.7	28.5	1.5	3.0	1.1	2.8	3.9	2.6	95.3	4.7	100.0	-
京阪神 (14店)	17.4	11.6	1.3	3.5	0.9	0.4	1.4	2.4	38.9	2.3	41.2	0.7
	42.2	28.2	3.2	8.5	2.2	1.0	3.4	5.8	94.4	5.6	100.0	-
近畿 (6店)	17.0	3.7	0.2	1.0	0.3	1.0	1.5	1.0	25.7	1.5	27.2	2.5
	62.5	13.6	0.7	3.7	1.1	3.7	5.5	3.7	94.5	5.5	100.0	-
中国・四国 (10店)	20.9	6.9	0.8	1.5	0.3	0.9	1.4	0.5	33.2	1.4	34.6	0.9
	60.4	19.9	2.3	4.3	0.9	2.6	4.0	1.4	96.0	4.0	100.0	-
九州 (10店)	5.4	6.9	1.0	0.4	0.2	1.5	0.9	0.2	16.5	1.7	18.2	0.0
	29.7	37.9	5.5	2.2	1.1	8.2	4.9	1.1	90.7	9.3	100.0	-
合計 (100店)	16.0	11.4	0.7	1.9	0.6	0.9	1.4	1.3	34.1	2.5	36.5	0.8
	43.8	31.2	1.9	5.2	1.6	2.5	3.8	3.6	93.4	6.8	100.0	-

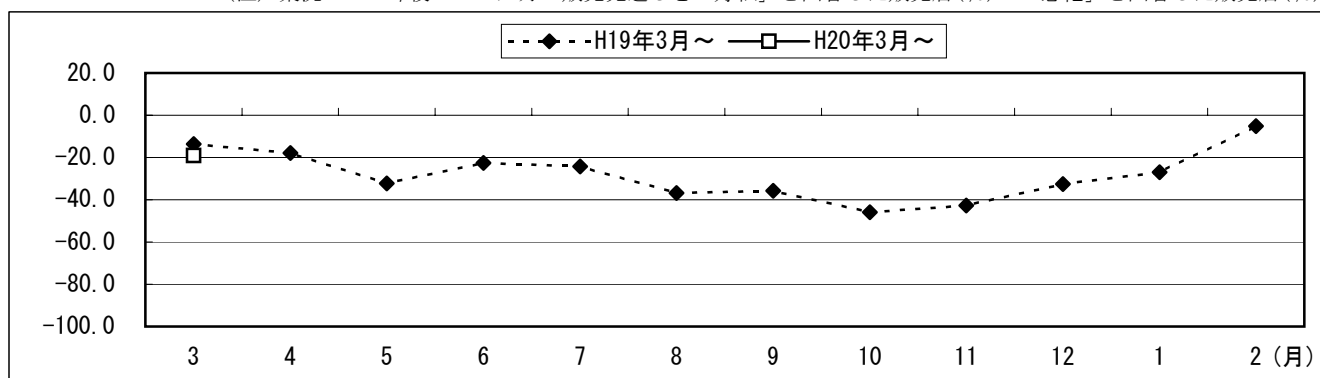
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成20年3月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	13.8	11.1	0.8	1.8	0.5	0.9	1.4	1.4	31.7	
	前月比(%)	164.3	158.6	160.0	360.0	250.0	180.0	127.3	155.6	165.1	
	前年同月比(%)	92.0	86.0	80.0	120.0	83.3	90.0	107.7	116.7	92.2	
在庫	本月(台)	17.8	15.9	3.2	6.0	3.3	3.8	5.4	2.1	57.5	
	前月比(%)	84.4	100.6	97.0	100.0	91.7	100.0	98.2	105.0	94.1	
	前年同月比(%)	83.2	98.8	86.5	96.8	82.5	82.6	114.9	116.7	91.9	
在庫率	在庫/販売(倍)	1.1	1.4	4.6	3.2	5.5	4.2	3.9	1.6	1.7	
仕入：1店当たり 31.7台		在庫：1店当たり 57.5台		在庫率：1.7倍							

## 4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成20年3月

### 【北海道・東北】

- 3月は実質販売のスタート月であります。ほどほど売れました。（北海道）
- 例年より3月は雪が少なくなり、メーカー品のホーム車がそこそこ売れた。（北海道）
- 冬眠から一足飛びに全力走入りの3月。この十年来で最高のスタートと思います。単に天候によるものかどうか。（北海道）
- ようやく春需が始まった。今年の動向はスポーツ車及びシティ車の多段変速付が売れてきた。これからの見通しはロード、クロスロードが売れてくれば、台数販売よりも金額販売に移行できそうであるように思われる。ぜひそのようになるよう努力したい。（青森県）

- △△△(メーカー)は値上がりしたうえ、質を落としてきた。お客様はリピーターばかりなので売りにくい。中国で作ってなぜ値上がりするのか。メーカーばかりもうけているのでは？(岩手県)
- 3月も後半に入りやっと動きが見られた。低価格車中心ではあるが、久々に忙しい日々を送った。「チラシいつ出すの?」とお客様数名から声を掛けられ、当店の売り出しを心待ちされていることにちょっぴり感動した。(宮城県)
- 近年シルバーは多かったものの、今春特にシルバー一色でした。メーカーの定番商品のスタッガードも毎年同色のままで目新しさを感じません。店頭だけは注目されるように看板料と割り切って色物を飾りました。お客様に来店いただくことが第一ですから。(福島県)
- 3月は通学車が売れ筋のはずが前年の2割減となっていました。チラシの効果もいまいちでした。電動自転車が好調だったのが唯一の救いであった。メーカー車はマージンの圧縮と販売時のユーザーへの値引きと重なり、利益はますます減少しています。メーカーの数も年々減少し、利益商品も少なくなってメーカーの言いなりの商売になっているのが、情けなくやりきれない気持ちになります。安価な自転車もホームセンターに対抗してもたかが知れています。修理は忙しいので修理で利益を上げるしかない。また特徴のある自転車など手掛けていくしかない。経営方針の見直しをしなくてはいけないと思います。(福島県)

#### 【南関東】

- ホーム車の色をもっと多くしてもらいたい。(埼玉県)
- 3月内実販当店を含め、当地区はやや良。補修部品の対応きわめて悪い。(千葉県)
- 昨年は大口注文があったため今年は売上げマイナスになったが、安定した利益が取れる月となってきた。3、4月で冬の補償をし、5月以降本格的な勝負になるだろう。体が資本の我々はけがや病気に気をつけたい。(千葉県)
- スポーツ車の販売比率が少しずつ高くなってきたので、全体的な販売台数は大したことはないかわりに売上高は上がってきている。近くの大型店もスポーツにはあまり力を入れていないようなので、今後も差別化する意味でも、スポーツに力を入れていこうと思う。(東京都)
- 3月半ば頃より地方から学生さんが通学車を見つけに来店する。今年は事前にインターネットの情報で当店に came という学生が多く、安価格車にばかり流れているのではなく、お店に興味を持てれば価格ばかりではないことを今年は感じられ、少々自信がついた3月度でした。(東京都)
- 春というのに新入学、就職で1台とて話もありませんでした。動向調査を見ると地方の方々は春期に希望と楽しみが持てるが、都会では淋しい春です。500軒もある町内会に今年は成人者11名、小学校入学者は8名、同業者も2軒…。でも1人1台はあります。商店街もシャッターの下りた店が多くなりました。私たちは現金商売です。楽しみと目標を持ち上を向いて、最近電動自転車が売れてますよ。(東京都)
- 3月は期待はずれです。外車はもう完売で持っている物で勝負となります。当店の小さな店舗は、倉庫を持つか売り場を広げるか考えなきゃいけませんね。それが当たり前にならないといいです。(東京都)
- 先日、所属する組合の支部会に出席しました。お酒を飲みながらの会合でしたが、テーマは相変わらずの「防犯登録について」「量販店への対応」…といった内容。毎年これです。一切変化なしです。組合活動も地域によって熱の入り方がまったく異なる聞いています。この業界全体の底上げは個店が基本単位になると思いますが、こういった組合活動の活性化も必要なのではないのでしょうか。(東京都)
- 自転車を売るならば、売る店で必ず防犯登録をしてほしい。最近では個人情報とか、「なぜ身分証明書を見せなくてはいけないのか」と言います。気分的にいやな思いをする。(東京都)
- B社新車発表会が5月下旬に決まった。少し時期が遅いと思う。需要が見込める4月に合わせて催してくれと、いろいろな対応がしやすいのだが。弊店の主力商品がモデルチェンジの対象となっていることと、すでに在庫僅少となっている現行車種が出てきていることで、向こう1か月ほどは店頭在庫の調整に頭を悩ますことになりそう。(東京都)
- ニュースはガソリンの値下げの話題に。4月1日から値下げするスタンドも問題、ユーザーもおかしい！我業界にはそんな馬鹿な店はないと思うが先行き不安から新車販売も良くならず今月も期待薄。(東京都)
- 前半、今年もはっきりとしない状態でしたが、20日も過ぎた頃、やっと入学の人が買いにいらっしゃるようになり、3月も何とかやって来れました。4月が少し不安な気持ちもありますが、前進のみと思って頑張りたいと思います。(神奈川県)

#### 【北 陸】

- 通学用シティ車、積極セールスにつき前年度より売上増加。一般車、家庭用ホーム車販売低調、4月に販売注力。中古車も前年度より低調。価格3,000~10,000円程度組立店頭展示販売。(新潟県)
- 当方より100m程度離れた地点に、「大車輪」系列の専門店が2月に開店、それに昨年10月にオープンした「イオン」の影響のためか、販売台数は昨年同時期に比べて1/3に激減した。今後の対策…。(新潟県)
- 春需要も終わり、平年よりちょっと良かったが、4月に入ってからはあまり期待できない。修理の方で頑張らないといけない。春のメーカーの欠品車種が非常に多かった。中国製が多いためか？(福井県)

#### 【中 部】

- 今年も減少傾向。理由…下水道工事完了後、道路舗装が完備。JR駅の駐輪施設も完成(無料)。(長野県)
- 今年は高校生が高額商品を買ってくれた。気温が低く自転車に乗る気分でないのか、一般客、子供車の出足が悪かった。(長野県)
- 3月にしては新車が少なく修理も少なかった。こんな年はめずらしい。メーカー車の高級車が欠品が多かった。4月は少し予約のお客さんがあります。(岐阜県)
- 春需が一段落しましたが、思っていた以上に好調でした。これから、タイヤやステンレス部品などがまた値上がるとのことなので、いよいよ修理価格の見直しを検討しなければならなくなりました。(岐阜県)
- 今年は新入生の人数が減って、仕入れ見込みが思うようにいきませんでした。市の通学補助金も減ったので、去年の台数にとどきませんでした。(山梨県)

- 当店でも以前は店頭で無料貸出しのポンプを置いてありました。当店にて販売したお客様には黙っていてもエア調整は致します(無料)。しかし貸出用のポンプを使う方は、ほとんど量販店で購入された方で自転車店でポンプの無料貸出しをするのは当然のように御礼の一言もなく帰る人も多くいます。量販店で買った自転車にポンプの貸出しをする義務があるはずもないので、当店では数年前から空気を入れるのは有料にしました。前後で100円もらっています。我々自転車店も自転車修理の技術者である誇りを持って、工具を持って作業をしたらいくらかでもお金をいただくようにしなければと思いますが、皆様はどう思いますか。先月の報告の中でタイヤ、チューブ交換はいくらかとのことでしたが、後輪タイヤチューブ交換で4,500円、前輪は3,500円です。この価格も他の物価が上がっているにもかかわらず20数年も変わっていません。他県ではどのような価格設定か非常に興味があります。(山梨県)
- 修理がまあまあよかった。今月自転車は売れなかったが、注文は入ってきている。予定通り入荷すれば来月何台か売れると思う。(愛知県)
- 1、2月が悪かったせいか、3月は多少動きがあったと思う。例年に比べると高級車があまり売れなかった。いろんな物が値上がりしたため自転車にも影響したのか?(愛知県)
- 3月7日より新築オープンセールを3日間行いました。メーカー問屋さんたちの協力でまあまあ売れましたが、月末に2度目の売出しを行った時はあまり売れませんでした。(愛知県)
- 当店も十数年前までは年間1,000台前後の自転車を販売してきましたが、その後自店の商圈内に大型スーパー、ホームセンターの乱立、加えて隣区ではありますが、大型自転車専門店が2店開店しました。一店毎の開店に伴い、私店の販売数も減少し現状に至っております。(愛知県)
- 高校生がまるで売れません。メーカー車が2台、シティ1台、ホーム3台低価格車ばかり。(愛知県)
- 来年はステンレスのキャリヤスタンドは高額になるのでしょうか。メーカーの定価が5,000円ほどになってびっくりです。(愛知県)

#### 【京阪神】

- 今まではTSマークの説明を当方から働きかけていたのが、最近はお客様の方から依頼があるようになった。ちなみに当店では新車販売時は¥500、点検作業を含む場合(2年目以降)は¥1,500。全国的な平均はいくらぐらいなのでしょう。(京都府)
- 3か月続けてのチラシ! 3月は目玉を子供車や幼児車にしてみたところ、なかなか良い結果が出ました。通学車は駆け込みがあり、昨年より少し台数がありました。あと予想外だったのが、子供用ヘルメットです。ヘルメットは専門店という方が多く良く出ました。3か月連続のチラシはなかなか良かったです。来年もスタートはこの方法でいきたいです。忙しい春のスタートになりました。(京都府)
- 今月は会社関係で台数はまずまずあったが、個人のお客は相変わらず少ない。(大阪府)
- 通学車は今年も不発で終わりそうです。原価が上がっても販売価格の値上げはなかなか実施が困難です。今月は開き直り、自店ペースでの価格で(値引きを少なくして)販売したいと思います。(大阪府)

#### 【近畿】

- 年度末の今月はサイクリング協会と自転車組合の理事会への出席で、多忙な日が続いた。入学式までには入荷予定だが高額な通学車の納車が済んでいないのが数台あり、精神的に悪い今日この頃です。(三重県)

#### 【中国・四国】

- 通学車の時期ですが田舎なのでもう期待は出来なくなりました。1クラス10人足らずでは全員に買ってもらっても知れています。80万クラスのMTBの注文がありましたが、こんなのはまぐれです。(鳥取県)
- 昨年、一昨年の3月の販売数を調べてみると、3年ともまったく同数の15台。この数字をどうとらえるか…。景気の悪化が続いているが、この時期だけは専門店で客の足が向くのであろうか。そうであれば、サービスの向上や十分なアフターフォローでまだカバーできるような気もする。今年はとりあえず、朝のワイドショーでの自転車事故による補償金話題をとりあげ、TSマークの説明をする等、購入後のサービスに取り組んでいる。どのような結果になるか見ていきたい。(山口県)
- 当店の近くの小学校の卒業生が約90名、町内にある2つの中学へ入学する生徒は約150~180名ぐらいであるが、なかなか専門店で自転車を購入していただけない。80%ぐらいはホームセンター等で購入していると思われる。自転車ぐらいではわざわざ専門店まで足を運んでくれないようである。個人の店としては万策つきかけた感じです。通学需要はもうアテに出来ないと思われます。(徳島県)
- 「毎日の通学に使いたいので1万以下のママチャリを下さい」という客が多くなってきた。たしかに街中にはママチャリに乗った学生ばかりです。「物を大事に長く使う」これも子供の教育になると思うのですが…。「安くても盗まれないように大事に乗りなさい」と言えないものでしょうか?(高知県)

#### 【九州】

- 春需で久しぶりにまあまあ商況であった。お得意様の口コミによる駆け込みの多かったのは意外であった。感謝とともに普段の努力を実感した。今日追い詰められた庶民の生活の中で子供たちの進学は大きな負担がかかる。自転車は何時でも直ぐそこにあるという感覚から、通学用品として最後に廻される場合が多い。親と子の意見の相違で困るのが車種である。メーカーも生産早仕舞いで希望の車種がなくて、紹介者のことを考えると頭が痛くなる。在庫車種での説明必死で、部品の付替え等で何とか纏めて手の係ること、まったく走るような1か月であった。さてこれからは横ばいか、5月のイベント以降はどんな風が吹くのか?見透しのつかぬ状況であるが、まあ桜に合わせて一服やるとしよう!(熊本県)
- 前年同月15%ダウン。営業マンに様子を聞いてもほぼ同様。特に今年好調だったスポーツ系の落ち込みが大きく、金額的には大幅に低い。年々低価格車に移行している。ブリヂストンサイクル→eメーターの発売は健康指向に合っていて評価している。本社お客様相談室の対応が悪すぎる。もっとユーザーの立場に立って視線を下げるべき。(大分県)
- 通学車の販売台数は思うようには上がらなかった。4月前半に期待。(宮崎県)
- 人が動かない。物の動かない。月末になっても修理や点検もない。毎日メイン?の中古車を静かにつくっています。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成20年3月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	1.4	1.8	1.4	10.7	8.3	11.9	1.4	0.0	5.9	0.5	3.9	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	4.6	4.7	3.6	13.9	16.6	13.7	27.4	14.3	20.8	0.0	3.9	3.0	1.8	0.0	15.7	3.4	3.7	6.3	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	3.4	4.7	4.0	14.7	12.8	15.6	17.8	14.3	18.8	11.9	9.8	7.9	32.7	28.6	31.4	2.3	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	4.9	4.6	5.7	11.5	9.2	10.9	12.3	8.2	5.0	15.1	15.7	20.0	38.2	42.9	29.4	5.7	1.9	3.2	1.4	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	3.8	6.2	6.8	9.8	13.3	7.9	5.5	4.1	16.8	27.0	23.5	33.9	21.8	21.4	15.7	3.4	3.7	1.1	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	8.4	4.9	11.3	12.1	12.6	10.4	4.1	12.2	9.9	40.0	27.5	30.9	5.5	7.1	3.9	2.3	3.7	8.4	0.0	3.0	0.9	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	10.0	6.2	7.7	10.6	11.2	10.5	12.3	8.2	5.0	2.7	13.7	2.4	0.0	0.0	0.0	5.7	11.1	6.3	1.4	5.0	2.6	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	6.0	6.2	9.9	6.7	5.6	4.0	5.5	12.2	5.0	0.5	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	1.9	2.1	3.6	2.0	2.6	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	12.1	8.1	15.5	4.9	6.5	8.6	2.7	4.1	2.0	2.2	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	18.4	13.0	10.5	3.6	5.0	8.8	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	10.1	13.9	11.3	2.1	1.1	2.8	1.4	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	9.3	13.7	3.6	9.0	6.1	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	25.6	29.7	17.1	1.9	1.8	2.5	4.1	2.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	11.1	8.4	18.8	11.0	18.4	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	9.6	9.1	5.6	0.9	1.1	1.0	1.4	4.1	4.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	6.9	18.5	13.7	15.2	17.0	12.3	12.7	15.8	20.3
70,001～100,000円	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.4	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	11.1	13.7	18.1	11.0	11.4	70.6	65.8	65.9
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	8.2	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.6	11.1	9.5	32.6	37.0	32.5	16.7	18.4	13.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	12.9	13.9	9.4	6.5	2.9	3.6	14.3	18.2	3.4	2.3	14.3	2.0	3.8	0.0	0.0	20.0	24.0	36.8	22.0	22.6	22.9	0.0	0.0	2.2
シルバー系	74.1	72.2	75.3	54.5	55.7	63.9	28.6	31.8	34.5	4.7	3.6	4.0	11.5	10.0	0.0	16.7	24.0	15.8	4.9	16.1	8.6	46.7	35.5	44.4
ホワイト系	1.2	5.6	0.0	2.6	4.3	0.0	14.3	13.6	24.1	4.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	10.0	8.0	10.5	22.0	16.1	17.1	4.4	3.2	6.7
ブルー系	4.7	2.8	8.2	16.9	15.7	14.5	7.1	4.5	10.3	60.5	57.1	58.0	34.6	10.0	37.5	16.7	4.0	15.8	22.0	19.4	22.9	22.2	25.8	17.8
パープル系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0
レッド系	3.5	2.8	1.2	5.2	10.0	9.6	14.3	18.2	13.8	7.0	7.1	0.0	11.5	30.0	8.3	6.7	16.0	2.6	4.9	9.7	5.7	2.2	6.5	2.2
グリーン系	2.4	0.0	2.4	2.6	0.0	2.4	14.3	9.1	0.0	4.7	0.0	10.0	0.0	10.0	4.2	3.3	4.0	5.3	4.9	3.2	2.9	6.7	16.1	17.8
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	2.0	7.7	10.0	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.3	2.9	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	3.6	6.0	0.0	0.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.2	3.2	0.0
ピンク系	0.0	1.4	1.2	6.5	1.4	1.2	0.0	0.0	3.4	2.3	3.6	14.0	19.2	30.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0
2色以上・その他	1.2	1.4	2.4	3.9	2.9	4.8	7.1	0.0	6.9	14.0	7.1	2.0	7.7	0.0	8.3	20.0	20.0	10.5	19.5	12.9	17.1	11.1	9.7	6.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	9.6	61.7	28.7	-19.1
前月	24.0	46.9	29.2	-5.2

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

## 7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成20年3月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	4.2	6.8	14.0	21.5	23.1	8.3	0.0	0.0	4.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	9.5	8.5	6.6	15.1	0.0	0.0	6.2	8.9	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	13.7	23.7	12.8	20.8	0.0	0.0	14.2	8.9	42.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	10.7	10.2	14.2	16.5	25.6	16.7	31.1	15.6	32.4	16.7	9.8	16.7	0.0	7.1	0.0	0.0
20,001～23,000円	5.0	7.6	6.2	3.9	7.7	25.0	25.8	42.2	8.5	8.3	9.8	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
23,001～27,000円	7.0	10.2	7.6	4.7	12.8	25.0	22.2	24.4	0.0	0.0	11.8	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	9.5	8.5	13.7	6.5	15.4	8.3	0.4	0.0	0.0	0.0	17.6	25.0	31.6	7.1	0.0	0.0
30,001～33,000円	10.0	4.2	20.0	6.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	12.0	3.4	1.0	2.2	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	16.7	5.3	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	5.2	4.2	0.7	0.4	2.6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	16.7	0.0	14.3	0.0	0.0
40,001～50,000円	12.5	8.5	1.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	16.7	21.1	42.9	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.7	4.2	1.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	10.5	7.1	16.1	0.0
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	14.3	77.4	100.0
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	6.5	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	13.7	19.5	12.3	8.2	20.5	8.3	12.0	15.6	2.8	8.3	27.5	25.0	21.1	14.3	9.7	0.0
シルバーク系	44.6	34.7	52.3	42.3	35.9	8.3	4.9	6.7	2.8	8.3	25.5	41.7	21.1	0.0	19.4	16.7
ホワイト系	8.7	8.5	4.3	7.9	7.7	41.7	3.1	6.7	7.0	8.3	21.6	8.3	21.1	21.4	29.0	16.7
ブルー系	13.2	16.1	7.0	9.0	23.1	25.0	49.3	53.3	32.4	33.3	11.8	8.3	5.3	42.9	6.5	33.3
パープル系	0.0	0.0	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	9.0	7.6	9.4	15.8	7.7	8.3	10.7	6.7	15.5	8.3	3.9	0.0	5.3	0.0	3.2	0.0
グリーン系	4.2	8.5	2.8	6.5	2.6	8.3	4.0	6.7	1.4	0.0	2.0	0.0	21.1	7.1	12.9	0.0
イエロー系	1.2	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0
オレンジ系	2.2	2.5	2.2	2.9	0.0	0.0	4.4	0.0	2.8	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.8	4.3	2.9	0.0	0.0	10.2	2.2	32.4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0
2色以上・その他	3.0	1.7	5.0	3.6	2.6	0.0	1.3	0.0	1.4	0.0	3.9	16.7	5.3	14.3	9.7	33.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0